

どっかの安倍さんが「国民はすぐ忘れる」と言ってましたがその通りでしたね?! 11/1.
*今回の衆院選。思いつくままに・・・最大の問題は何ちゅうても投票率低すぎ!!

戦後ワースト3という低投票率

・ここヶ月で急激に国内でのコロナ禍が沈静した・・・台風一過民族＝日本人＝喉もの過ぎて熱さを忘れ、「ワクチンのおかげ」「なんやかんやいっても、結局うまくいった」的空気があった。<大阪すごいな。新型コロナで死亡率全国一位だったこと、もう忘れたのか…>・・・日本人にとってコロナ禍は人災ではなく天災そのものだった!? 実は人災なのに!! <コロナの遺伝子解析を徹底的にやる＝『感染の波』の原因追及、東アジア人類の持つ酵素がコロナキラーに?、との指摘あり、なのに日本はコロナ死者が18,000＝東日本大震災なみ、と、コロナ対応大失策、等々の視点が欠如>

そこに「自民党総裁選」の大芝居⇔岸田マイルド顔でアベ・スガ路線を誤魔化した!?・・・
・「落選した大物」はいずれも「若い候補者」に負けている。つまり、みな国会中継を見てないので、「閉塞感」を打ち破ってくれそうな候補に投票したとみるのが妥当。維新は中身は真逆でもそのへんのムード作りだけは非常にうまい。

・10月に日本のマスコミの駄目さ加減が露呈した事件があった・・・例の「結婚問題」。皇族に人権はどこまであるのか、天皇制とは何か、といった本質的な議論ができず、「一般人になる人に誹謗中傷は辞めるべき」「眞子さん幸せになってね」みたいな、安易さに飛びついた。婚姻の自由がないのは気の毒だとは思いますが、それは天皇制自体の問題。そこを論議せずに、「かわいそう」「結婚で一般人になるんだから」と、皇室典範の男女差別性を全面肯定・支持してしまった。ジェンダー問題が争点化しなかった・・・

*マスメディアは出口調査や開票速報にお金を掛けるよりも、選挙期間中の報道に重点を置いて欲しい。選挙後にどの局も何時間も特集を組むが、なぜ「選挙前」に争点整理・論争などやらないのか?? 特に今回は解散から投開票日まで戦後最短の乱暴さ、(おまけに「投票所削減、時間短縮等も」選挙期間中の報道による政策の周知が不可欠であったのに、蓋を開けてみれば総裁選以下で、もはや「ジャーナリズムが死んでいる」!?!・・・
*おまけ・・・総裁選の前や選挙の前になると、なぜか北朝鮮がミサイルを発射してくれて、やっぱり防衛費は大事って思った人もいるかなあ・・・<武力 VS 武力 は際限ない>日本は大国に弱い! アメリカ・ロシア・中国にヘイコラするな!! 外交力皆無!

*『共産党アレルギーによって立憲民主党は伸びなかった』ってストーリーに持ち込みたい勢力はあるだろうけど、果たしてそうか? むしろ「共産党・れいわには候補を降りてもらおうが、選挙後は組まない」ではなく「本格的共闘・政権構想」を・・・でないと、参院選は闘えない・・・

いずれにせよ「この選挙は、憲法を守る勢力と憲法を守らない勢力との戦いだった。憲法を守る勢力が負けて、憲法を守らない勢力が勝った。立憲主義がますます危なくなった。」めげている場合ではない・・・ガンバロー・・・(^ω^)・・・以上パクリつつ記す。